



主催
OE!yokohama

鶴見川でハマカンゾウのお世話 &生きもの観察をしてきました！



写真左：ハマカンゾウを植えている区画。皆で手分けして雑草の根っこ部分から引き抜く。

写真中央：雑草が生い茂っており、見分けがつきづらいほど。

写真右：草むしり後の区画。ハマカンゾウ全体に日光が当たるようになった。

毎月第2, 4火曜日、鶴見川の綱島河川敷に集まって活動を行っている、OE!yokohamaさん。今回活動の体験と取材をさせていただきました。

6月24日（火）午前10時頃、すでに子どもと大人合わせて約10名が集まっていた、ハマカンゾウが植えられている場所の草むしりをしていました。幸いにも曇天で暑さが幾分和らいでいたとはいえ、蒸されるような湿気の中、参加者はもくもくと雑草を抜いていました。

11時頃からは鶴見川に生息している生きものの観察の時間とのこと。投網でメダカや小エビを取る参加者や、小型のカニを取ろうと試行錯誤している参加者も。なかなか泥から出てこないカニ相手に、枝と紐、餌になるものを用意して見事に釣り上げていました。

やりたいことや思いついたことを声に出せたり、物事に追われることなく、他人の視線を過剰に気にしなくていい空間。そんな環境で過ごしていると、自然と体は動き、表情も豊かになっていくような気持ちになりました。



投網を川に投げている様子。



見事釣り上げた小型のカニ。

代表の末兼さんは、「鶴見川の生きもの観察の時間だけ参加する子もいれば、ハマカンゾウのお世話のみ参加する子もいる。出入り自由で活動をしている」と話します。

大空の下、のびのびとできる活動の時間は、子どもたちにとって居場所の一つになっているように感じられました。



ハマカンゾウについて話す末兼さん。

団体さんのご紹介

OE!yokohama

ホームエデュケーションの皆さん
一緒に鶴見川で花カンゾウのお世話
&生きもの観察しませんか?
~鶴見川の水辺から明ばたけ未来へ~

毎月第2.4火曜日
10:00～12:30（雨天中止）
10:00～ ハマカンゾウのお世話（花粉症を引き起こす外来植物を在来の花におきかえる取組み）
11:00～ 川で生きもの探し
対象：不登校傾向の小中学生
(※要保護者同伴)
場所：綱島河川敷（大綱橋下）
参加費：大人／子ども1人各500円
毎月第4土曜日 14:00-16:00
網島バリケン島プロジェクトも共同開催!
クリーンアップと魚取り。どなたでもご参加ください♪

要申し込み
詳しくはHPまで
<https://oeyokohama425.wixsite.com/my-site-1>

主催：OE! yokohama
不登校×環境保全×コミュニティ
問い合わせ：oe.yokohama.42.5@gmail.com
またはHP内公式LINE
後援:港北区 協力:NPO法人鶴見川流域ネットワーキング
網島バリケン島プロジェクト

活動のチラシ。

活動内容などもっと知りたい方は、

OE!yokohamaさんのホームページをご覧ください。

<https://oeyokohama425.wixsite.com/my-site-1>

学校に行きづらさを抱えた子どもたちを対象に、自然と関わることを通して人と出会い、のびのびと成長していくことをサポートする活動団体です。

センス・オブ・ワンダーを掲げ、子どもたちの感性が自然の中で育っていくようサポートしています。様々な刺激を受けながらも自分を形作っていく子どもたちとともに活動しながらその成長を見守っています。

開催しているイベントは様々で、過去には神奈川県三浦市の小綱代の森で生きもの観察を行ったり、活動場所である鶴見川の河川敷を題材に子どもたちが撮った写真の展覧会を開いたりと、活動に参加する子どもたちの興味や関心に幅広く応じている様子がわかります。